

当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

県内経済の動き7月
現状維持ながら、
先行きには
やや厳しい見通し

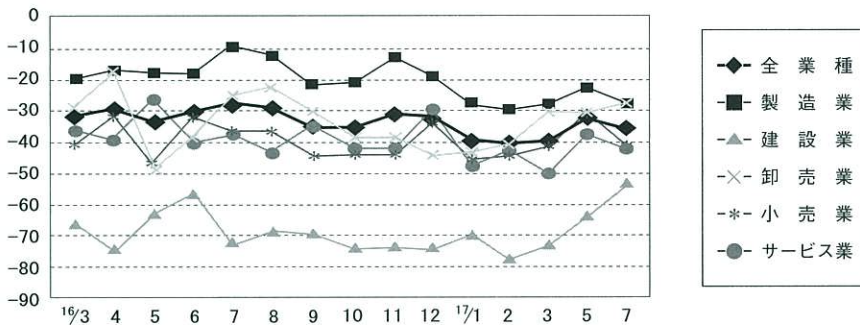
全産業

前年同月比については、業況DⅠ値が-35.3となり5月に比べマイナス3.7ポイント、生産・販売高(完成工事高)DⅠ値は-22.3でプラス0.5ポイントとなり、業況は若干下降したが生産・販売高(完成工事高)はほぼ横ばいであった。

3ヶ月先見通しについては、業況DⅠ値が-20.7で5月に比べプラス1.9ポイント、生産・販売高は-7.8でマイナス7.4ポイントとなった。業況はわずかに上昇したが、生産・販売高(完成工事高)については厳しい見通しが増えている。

営業利益と資金繰については、前年同月比ではいずれもやや大きなマイナス、3ヶ月先見通しでは若干のマイナスとなっている。業種別の売上高・業況については、建設業において連続した回復傾向が見られるものの、製造・卸・小売業では特に3ヶ月先の見通しに関して、厳しい見方が増えている。

〈業況DⅠ値の推移〉



	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-35.3	-22.3	-47.7	-24.0
前回(5月)	-31.6	-22.8	-36.7	-18.9
前回比	-3.7	0.5	-11.0	-5.1

	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-20.7	-7.8	-32.2	-25.8
前回(5月)	-22.6	-0.4	-28.7	-25.7
前回比	1.9	-7.4	-3.5	-0.1

製造業

前年同月比では、生産・販売高DⅠ値は-14.3で5月に比べプラス4.4ポイントの上昇となったものの、業況DⅠ値は-28.0でマイナス5.7ポイントとなった。3ヶ月先の見通しでは、生産・販売高DⅠ値は-1.8でマイナス19.4ポイントの大幅な下降となったものの、業況DⅠ値は-7.6でマイナス0.1ポイントとほとんど変化はない。業種別の前年同月比は下表の通りで、業況については悪化傾向の業種が多く見られるが、生産高については改善と悪化が相半ばしている。

業況 (前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装	紙製品	出版印	化学石	窯業土	鉄鋼	非鉄金	金属製	一般機	電気機	輸送機	精密機
今回	-38.5	-12.5	-14.3	-25.0	-25.0	-60.0	-60.0	-66.7	-54.5	42.9	0.0	-33.3	-28.6	0.0	-37.5	0.0
前回(5月)	-29.5	-11.1	-42.9	-11.1	0.0	-33.3	-66.7	-33.3	-53.8	28.6	0.0	-12.5	-14.3	-23.3	0.0	0.0
前回比	▲9.0	▲1.4	28.6	▲13.9	▲25.0	▲26.7	6.7	▲33.4	▲0.7	14.3	0.0	▲20.8	▲14.3	23.3	▲37.5	0.0

生産高 (前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装	紙製品	出版印	化学石	窯業土	鉄鋼	非鉄金	金属製	一般機	電気機	輸送機	精密機
今回	-33.3	-12.5	28.6	-12.5	0.0	-60.0	-30.0	-66.7	0.0	42.9	0.0	-41.7	-19.0	25.0	-25.0	0.0
前回(5月)	-25.0	-22.2	-28.6	11.1	0.0	-33.3	-83.3	-33.3	-30.8	28.6	-25.0	0.0	-19.0	-20.0	0.0	0.0
前回比	▲8.3	9.7	57.2	▲23.6	0.0	▲26.7	53.3	▲33.4	30.8	14.3	25.0	▲41.7	0.0	45.0	▲25.0	0.0

(注1) 各業種の数値はDⅠ値にて表示している。DⅠは、「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

建設業

前年同月比では、完工高はほぼ変化がないが、業況は10.5ポイントの上昇となった。3ヶ月先見通しについては、完工高がプラス20.9ポイントの大幅な上昇となり、業況についてもプラス8.6ポイントの上昇となった。他業種に比べD1の絶対値はいまだに低いものの、各数値が上昇傾向を示しており、改善の動きが見られるといえる。

	完工高 前年同月比	完工高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
3月	-77.6	-40.8	-73.5	-51.0
5月	-51.9	-25.0	-63.5	-57.6
7月	-53.0	-4.1	-53.0	-49.0

卸売業

前年同月比では、5月に比べ売上高はプラス8.4ポイントの上昇、業況は2.8ポイントの上昇といずれも改善した。3ヶ月先見通しについては、売上高がマイナス30.0ポイントの大幅な下降を示し、業況もマイナス3.7ポイントと、いずれも厳しい見方を示している。業種別では、「機械器具」・「建築材料」では売上高が、「衣服」で業況(前年比)がプラス傾向を示している。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
3月	-14.3	-4.7	-31.0	-28.5
5月	-18.2	-11.4	-29.6	-18.2
7月	-9.8	-41.4	-26.8	-21.9

小売業

前年同月比では、5月に比べ売上高がマイナス1.0ポイント、業況はマイナス10.6ポイントといずれも下降傾向となった。3ヶ月先の見通しについては、売上高はマイナス8.2ポイント、業況もマイナス9.0ポイントと、こちらもやや大きな下降傾向を示している。業種別の売上高・業況D1値は、ほとんどの業種でマイナス値を示しており、マイナス幅も大きい。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
3月	-30.5	-27.8	-40.3	-37.6
5月	-19.5	-13.9	-30.6	-29.2
7月	-20.5	-22.1	-41.2	-38.2

サービス業

前年同月比では、5月に比べ売上高はマイナス13.6ポイント、業況はマイナス3.8ポイントといずれも下降した。3ヶ月先見通しについては、売上高はプラス29.4ポイント、業況はプラス25.5ポイントと、いずれも大幅な上昇傾向となっている。業種別では、前年同月比はほとんどの業種でマイナス値を示しているが、3ヶ月先見通しでは上昇と下降がほぼ半々に分かれている。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
3月	-34.5	-15.5	-50.0	-27.6
5月	-17.7	-13.7	-37.3	-37.2
7月	-31.3	15.7	-41.1	-11.7

振興部門から見た県内企業の動向

今月の県内企業の生産状況は、デジタル家電、液晶、電子部品関連分野では、順調とする企業が多く見受けられた。

また、産業機械及び工作機械関連分野では、自動車関連メーカーの旺盛な設備投資等の増加により多忙とする企業が多かった。今後も自動車関連トップメーカーでは2008年まで3年間の生産計画を正式に打ち出しており、当面は自動車関連分野においては好調に推移していく様である。しかしその反面、鋼材やアルミ材、ステンレス材の価格高騰の影響により、厳しい状況とする企業も少なくない。

電子機器関連分野では、大手メーカーの新製品立ち上げ等により受注が好調でも、ライバルメーカーとの競争により納期が短縮されていることや、また発注企業でも外注費圧縮のため多忙でも外注展開せず内製化を図っていること、などの要因により企業間格差はあるものの相変わらず厳しい状況下に置かれている。

調査の概要 平成17年7月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業 377社(回答率37.7%)

業種内訳 製造業 168社 小売業 68社 卸売業 41社
建設業 49社 サービス業 51社

